

令和3年度事務事業実績評価表

1 事業概要

事務事業名		家族介護支援事業		課名	長寿支援課	事業No.	323
				会計	介護保険特別会計		
主要区分		主	記号	事業区分	経常	実施区分	継続
				開始		終了	
根拠	戦略計画			高年齢福祉計画・介護保険事業計画			
	分野別計画			飯田市家族介護支援事業実施要綱			
	法令・例規等			飯田市介護用品購入券支給事業実施要綱			
事業目的		対象	要介護3, 4, 5の認定を受けた方を在宅で介護している介護者及び市民				
		意図	介護者の精神的、経済的負担を軽減するとともに、要介護者が要介護者の在宅生活の継続及び向上を図る。学習会により認知症の理解を深め住み慣れた地域で「自分らしい暮らし」ができるよう支援する。				

2 事業内容

3年度取組	取組内容	経費の内容		事業費(千円)
	<ul style="list-style-type: none"> <li>介護保険で対応困難な、家族不在時の認知症高齢者の見守り等のため、有償ヘルパーの利用料の一部を補助しました。(令和3年度は利用者なし)</li> <li>徘徊の心配のある高齢者の介護者に対し、高齢者の安全、介護者の負担軽減のため、位置情報探索システムの携行器を貸与しました。</li> <li>介護者の休養と介護者間の交流を図るため、介護者リフレッシュ事業を実施しました。</li> </ul>	認知症見守り委託料		0
徘徊探知システム委託料			24	
介護用品購入券支給事業			279	
家族介護支援事業			334	
その他の経費			3	

活動指標	指標名 (数値で表せる活動量)	単位	令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
			計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績
	認知症見守り利用者数	人	5	0						
徘徊探知システム利用者数	人	8	3							
介護用品購入券支給事業対象者数	人	20	15							
家族介護支援事業参加者数	人	350	82							

3年度決算(千円)	予算額		特定財源内訳及び補足事項								
	決算額		4,564								
	財源の状況	国庫支出金	238	(国) 地域支援事業交付金 (38.5%)							
		県支出金	119	(県) 地域支援事業交付金 (19.25%)							
		地方債	0	(そ) 一般会計繰入金 (19.25%) 119千円							
		その他	139	(そ) 徘徊端末機本人負担金 20千円							
一般財源		144									

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	5	5	3	2	20	1	244	27	認知症高齢者見守り事業費
2	5	5	3	2	20	3	1,200	279	介護自立支援事業費
3	5	5	3	2	20	4	3,120	334	介護者交流会事業費
4									
5									
6									
7									

振り返り課題認識	<ul style="list-style-type: none"> <li>認知症高齢者見守り事業の利用者が減少していることが課題にあげられます。</li> <li>介護者リフレッシュ事業は相談会等の実施により相談機会を設けるという目的を果たしていますが、コロナ禍以前と比べ今年度も実施回数が減少しているため、相談機会の回数が課題としてあげられます。</li> </ul>
上記の課題解決のための有効策	<ul style="list-style-type: none"> <li>認知症高齢者見守り事業について、サービスの内容、事業の在り方について検討が必要です。</li> <li>介護者リフレッシュ事業については、相談機会を増やすことが必要です。</li> </ul>
次年度に向けての取り組み	<ul style="list-style-type: none"> <li>認知症高齢者見守り事業について、検討を開始します。</li> <li>介護者リフレッシュ事業については、事業を委託する社会福祉協議会と協力し、相談機会を増やせるように検討します。</li> </ul>